

令和7年度 諮問委員会「答申発表会」を開催

～のべ1, 024名の役職員が聴講～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 福岡 寛）は2月17日（火）と18日（水）、諮問委員会の「答申発表会」を本店2階大ホールで開催しました。

本委員会は、業務への新たな取り組みや経営改善についての自由闊達な議論と提言を目的に、昭和58年に「各種研究会」としてスタートしました。昨年度までののべ1, 463名の役職員が216のテーマに取り組み、各年度の事業計画に反映してきました。

今年度も、経営者意識を持った29名の職員が6つのテーマについて約半年間議論し、提言をまとめました。発表会では各委員会から発表の後、聴講した職員から多くの質問が投げかけられ、活発な意見交換が行われました。また、その模様を各営業店にライブで中継し、多くの職員が聴講しました。

本委員会での意見や提言がその後の経営に取り入れられるなど、職員が金庫の将来について深く考えることで大いに成長できる場でもあり、より一層地域に貢献できる職員を育成すべく今後も継続実施してまいります。

記

1. 開催日 令和8年2月17日（火）、18日（水）
2. 開催場所 本店2階大ホール・各営業店へライブ中継
3. 参加者数 役職員 のべ 1, 024名
4. テーマ
 - (1) デジタル技術改革を踏まえたFace to Faceの在り方と顧客接点の最適化
 - (2) 顧客取引における営業店リスク管理の在り方
 - (3) 新たな人材登用・チャレンジ人材の活用化策
 - (4) 超高齢社会の相続等、高齢者取引戦略
 - (5) 取引先の知的資産を活用した技術開発支援と万博レガシーの活用
 - (6) 生産性向上における日常業務でのIT活用戦略



発表する委員会メンバー



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。



以上